

第1回検討会議を踏まえた論点の整理について

資料1

6月6日に行われた「第1回多分野連携・次世代型交通サービス検討会議」において委員より多くのご意見をいただいたところである。

検討会議での意見を踏まえ、以下のとおり論点を整理させていただいた。各論点について、資料2により御議論いただきたい。

第1回検討会議でいただいた意見	論点の整理
<p>・「高齢者等への多様な移動手段の提供」とあるが、“等”の中に何を含めるかについても整理する必要がある。</p>	<p>対象者</p> <p>公共交通を補完する移動サービスの対象者を誰にするか。</p>
<p>・高齢者の外出の特性を把握することも必要ではないか。</p> <p>・ニーズのアセスメントが重要である。「移動手段が必要だ」ということだけでなく、利用頻度や利用時間のデータも必要となる。</p> <p>・行政が持つデータやビッグデータを活用してみてもどうか。</p>	<p>ニーズの把握</p> <p>高齢者等の移動ニーズを把握するためには、どのような情報が必要か。</p>
<p>・互助による輸送については、実施主体が地域住民と長年にわたり関係を構築したからこそできるところもあり、各市町村がすぐに導入できるものではないと思う。複数選択肢の1つとして考えた方がよい。</p>	<p>提供するサービス</p> <p>公共交通を補完する移動サービスの提供にあたり、どのような点に工夫する必要があるか。</p>
<p>・運送にあたっては既存の公共交通との棲み分けが必要だと思う。</p>	<p>役割分担</p> <p>既存の公共交通との役割分担をどうするか。</p> <p><u>※役割分担については、委員全員が参画する検討会議の場で議論することとした。</u>その際は、国の基本的な考え方も踏まえて方向性を検討していきたい。</p>